



図書・資料室だより

2014年 貸出しの多かった本

☆2014年の一年間に、8,067冊の本・雑誌・その他資料の貸出がありました。貸出しの多かった本の中から、社会科学分野の5冊をご紹介します。



『毒親育ち』
松本耳子：著
扶桑社 2013年

子どもに有害な影響を与える「毒親」との半生を綴ったコミックエッセイ。



『産後クライシス』
内田明香／坪井健人：著
ポプラ社 2013年

出産を機に夫婦仲が悪化するという「産後クライシス」現象について、その要因と回避する方法を紹介する。



『さあ、育休後からはじめよう』山口理栄／新田香織：著
労働調査会 2013年

出産後に働くためのライフスタイルや会社視点で見る育休後社員の活躍方法などを詳しく解説。



『未来の働き方を考えよう』
ちきりん：著
文藝春秋 2013年

激変する社会のなかで、楽しく生きていくために、自分らしい働き方を考える。



『貧困のなかでおとなになる』
中塚久美子：著
かがわ出版 2012年

子どもの頃の貧困がその子の一生にかかってくるという現実。子どもの学びと暮らしをサポートする支援制度や施設を取材。

新*着*図*書



『ダメをみがく
“女子”の呪いを解く方法』
津村記久子・深澤真紀：著
紀伊國屋書店 2013年

女性なら誰でも持っている…とは限らない「女子力」。

巷にはびこる「女子力」にまつわるさまざまな“呪い”を「女子力」皆無の女性二人が、その呪いを解くべく、世の中を渡り歩く方法を語る。

そう、「女子力」がなくても大丈夫！ありのままにいこう。



『母という病』
2012年
『父という病』
2014年
岡田尊司：著
ポプラ社

うつ、依存性、虐待、DV、引きこもり…生きづらさに悩む人の根底には、幼い頃の親子関係に原因があった。

親と自身の関係を見つめ直すことで、改めて見えてくる問題。そこに回復へのヒントが隠されている。自分を再発見するための本。

父親の存在意義を問う『父という病』(2014年刊)と合わせて読むのもおすすめです。

おすすめの1冊



ターニングポイント 『折り梅』100万人をつむいだ出会い
松井久子:著 講談社 2004年

巡り合いの中で紡いできた人との出会いは、かけがえのないものだった。映画監督・松井久子がこれまでの人生を振り返る。20代の雑誌ライター時代から50代での映画監督に至るまでのターニングポイントには必ず人との出会いがあった。そして、たくさんの人々の思いや努力によって完成した映画『ユキエ』や『折り梅』制作のよろこびを語る。

★3/28 当センターにて、松井久子監督のドキュメンタリー映画『何を怖れる フェミニズムを生きた女たち』の試写会(主催:男女平等条例を推進する会)があります! [要申込]

過去の新聞からPICK UP!



【子育て親に性別差】県調査

結婚したいし、子どもも欲しい。出産後も仕事は続けたい。県内の未婚男女に結婚観や子育て観について聞いたアンケートで、そんな結果が出た。

子育て支援総合計画「淡海エンゼルプラン」見直し作業を進めている県が、その参考とするため、20代、30代の県職員やその知り合いの学生、社会人など174人に調査票を配り、回収した。それによると、8割が子どもは「欲しい」と回答。

「出産育児を経験してみたい」は女性が5割あったのに対し、男性は13%と少なく、男性の育児への消極姿勢が際立っていた。(2001年3月14日読売新聞)



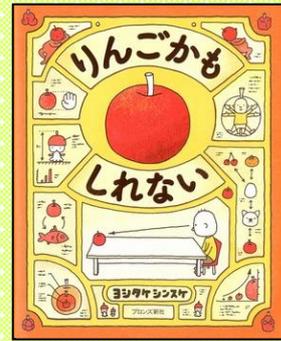
「滋賀県の男女共同参画社会づくりに関する新聞記事」を1998年3月よりファイル保存しています。

図書・資料室では「滋賀県の男女共同参画社会づくりに関する新聞記事」を1998年3月よりファイル保存しています。

●● 図書・資料室 ご利用案内 ●●

- 開室時間 9:00~17:00
- 3月の休室日 2日・9日・16日・23日・30日
- 貸出 本・雑誌: 15冊 3週間
ビデオ: 2本 1週間
- TEL 0748-37-3735 (図書・資料室直通)
0748-37-3751 (センター代表)
- 県内在住・在勤・在学の方ならどなたでもご利用できます。

男女共同参画社会で育む... 絵本・子どもの本



「りんごかも しれない」
ヨシタケシンスケ:著
フロンズ新社 2013

テーブルに置いてあるりんごを見て、「もしかしたら・・・」と、いろんなことを想像していく男の子。

「りんご=くだもの」という枠を外して、どんな想像力豊かにストーリーは進んでいきます。さて、あなたはりんごを見て何を思う?

♪ひとこと♪

春の風を感じると、気持ちがソワソワしませんか? 学生の頃の出会いや別れ、新しい生活環境への緊張感を思い出すからでしょうか・・・平凡な毎日であっても、春という季節はキラッと気が引き締まるようです。

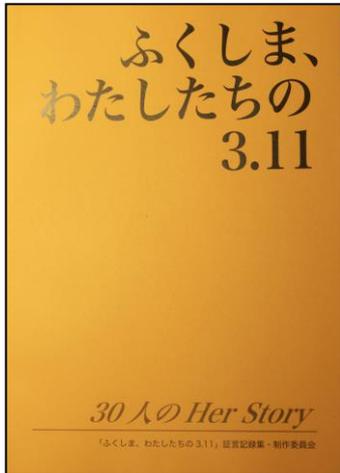




図書・資料室だより

震災、その後とこれからの考える本

まもなく東日本大震災から4年になります。そして阪神・淡路大震災からは20年の月日が経ちました。今回は被災者たちの思いを集めた本、その体験を無駄にしないために自分にできる防災に関する本を特集します。

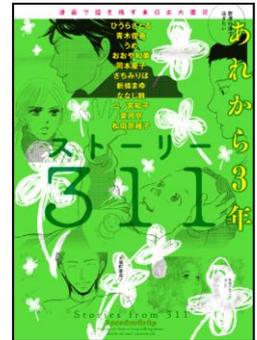


『ふくしま、わたしたちの3.11 ～30人のHer Story～』証言記録集

「ふくしま、わたしたちの3.11」証言記録集・制作委員会〔制作〕2013年
東日本大震災から2年半が経過した福島的女性たちの声を記録。
地震が起きたその時、放射能の恐怖と不安、取り戻せない日常、仕事や家族のこと…多くの人がさまざまな状況の中で問題や困難を抱えながら生活していました。
20代～80代の福島的女性たちがあの時のこと、2年半が経って思うことは何かを率直に語っています。

『ストーリー311 あれから3年 漫画で描き残す東日本大震災』

ひうらさとる 他〔著〕角川書店 2014年
11人の漫画家たちが震災後3年経った現地を訪れ、取材をして描いた被災地の人々のそれぞれの苦悩と喜びのストーリー。人の温かさや生きることへの強い意思が感じられます。



『阪神・淡路大震災 そのとき看護は』
南裕子〔編〕日本看護協会出版会 1995年
1995年1月17日の大震災から2か月経過後、看護職に携わっていた人たちのそのときの体験と看護活動を振り返った手記。
自身の危険、助けることのできなかつた命、極限での選択など災害時の看護という現場での緊迫感そして看護職としての使命感が伝わる手記。



『あなたを守りたい～3.11と母子避難～』
海南友子〔著〕子どもの未来社 2013年
大地震、大津波そして原発事故、大災害の恐怖のなか、幼い子どもたちを抱えた母たちの選択と決断とは。
映画監督である著者が妊娠出産を経て、この時代に母として生きることの意味を再確認し、被災した母たちの声を取材。

～経験から学ぶ防災の知恵～ 絵本やカルタも



『大切な人を守るために今できること』
仙台市子育てふれあいプラザ〔発行〕2011年
グラツきたら？こんな時どうする？
幼い子を抱えている母親たちの経験から生まれた防災ハンドブック。



『つなみ てんでんこ はしれ、上へ！』
指田 和〔文〕伊藤秀男〔絵〕ポプラ社 2013年
自分の命は自分で守る！「つなみてんでんこ」の心構えを守って行動した釜石の子どもたちのドキュメント。

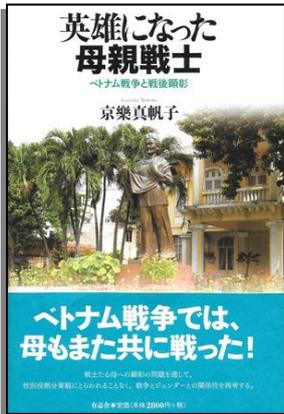


『男女共同参画 防災かるた』
大津男性会議〔制作〕2007年
防災には老若男女が互いに協力しあうことの大切さをカルタで楽しみながら学ぶことができます。

おすすめの1冊

◆『英雄になった母親戦士 ベトナム戦争と戦後顕彰』

京樂 真帆子：著 有志舎 2014年



ベトナムでは「英雄的ベトナムの母」という荣誉称号がある。ベトナム戦争で戦死した兵士の母を英雄として称えるために1994年に創設された(南ベトナム政府の母親は対象外)。

かつてベトナム戦争(1954~1975)では、北ベトナム政府(共産党)の女性たちは武装して共に戦った戦力であり、自らの子どもたちも戦争へと送った総力戦であった。しかしなぜ、母だけが特別視されるのか? 国家と戦争と母との関係性は? 「英雄の父」は?? などといった疑問が湧きおこる。

本書では「英雄の母」たちへインタビュー調査を行い、女性たちの思いを聞くとともにベトナム社会における戦争とジェンダーの関係性を明らかにし、戦後の「英雄としての母親」の問題を考える。

過去の新聞からPICK UP!



【お父さんが保育士体験

役割の大切さ再認識】

八日市市(現・東近江市)妙法寺町のつつじ保育園で、園児の父親が保育士の仕事を体験した。

参加したのは父親たちでつくる「おやじの会」のメンバー11人。同会は子育てについて情報交換などしながら、父親同士のつながりを深めていこうと1999年に発足した。

父親らはつつじ保育園長から委嘱状を受け取った後、園児と一緒に遊びを体験。園児からは「また来てね」の声も上がり、父親らも笑顔を見せていた。(2001年2月2日中日新聞)



園児に囲まれ保育士の仕事を体験する父親ら=八日市市のつつじ保育園で

お父さんが保育士体験 八日市

図書・資料室では「滋賀県の男女共同参画社会づくりに関する新聞記事」を1998年3月よりファイル保存しています。

滋賀県の男女共同参画社会づくりに関する新聞記事

…男女共同参画社会で育む… 絵本・子どもの本



「おとうさん! おとうさん!」

中川 ひろたか：さく

ミスミヨシコ：え

ポプラ社 2014年

お父さんがこどもの自由な発想に答えて、へんしん! 次は何にへんしんするのかな?

読み聞かせながら、親子で遊びたくなるようなたのしい絵本です。

…図書・資料室 ご利用案内…

開室時間 9:00~17:00

2月の休室日 2日・9日・12日・16日・23日

貸出 本・雑誌: 15冊 3週間

ビデオ: 2本 1週間

TEL 0748-37-3735 (図書・資料室直通)

0748-37-3751 (センター代表)

県内在住・在勤・在学の方ならどなたでもご利用できます。



ひとこと

20年前の1月17日、下宿先で目が覚めかけたとき、「ドシン!」ベッドが壊れた!?と思うや否や大きな揺れに地震や!と気が付き、必死に布団を被りました。揺れが収まると同時に実家に電話して安否を確認。地震の恐怖を感じた瞬間でした。



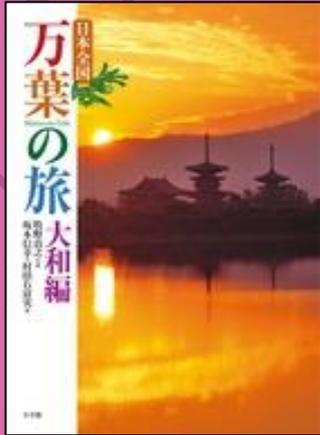
図書・資料室だより



万葉歌に親しむ本

万葉集は日本に現存する最も古い歌集です。7世紀後半～8世紀後半にかけて編さんされ、およそ4500首以上の歌が集められた壮大な歌集といえます。

1300年という時代を超えても私たちの心にずっと届く、万葉集の魅力と世界を感じられるような本をご紹介します。



◆『日本全国 万葉の旅 大和編』 坂本信幸・村田右富実:著 牧野貞之:写真 小学館 2014年

万葉集には、「万葉故地」と呼ばれる日本全国数多くの土地が歌に詠み込まれています。本書はその大和編として、大和の風景を知り尽くした写真家が厳選した写真の数々とともに、その土地にちなんだ万葉歌を万葉学研究の第一人者たちが解説しています。

万葉の時代の人々が歌に込めた、大和の美しい自然や風土を感じながら万葉歌を味わう一冊です。

◆『万葉の女性歌人たち』

杉本苑子:著 NHK 出版

1999年

女性天皇、皇女、女流歌人の歌や防人の妻、働く女性の歌など、万葉に生きた女性たちの秀歌とその人生の軌跡を紹介。



◆『古代女性史への招待 〈妹の力〉を超えて』

義江明子:著 吉川弘文館 2004年

古い時代の歌に親しむと、当時を生きた人々の暮らしぶりや社会制度も見えてきます。

例えば、通い婚という結婚制度の意味など、その理由や男女の概念、当時の人々の価値観を知ること興味もさらに湧き、また違う視点で歌を感じることができると思います。

本書は歴史書ですが、とてもわかりやすく読みやすい本です。



万葉歌を楽しむ講座 開催!

平成 26 年度「専門図書館利用セミナー」

～萬葉歌の女性たち～

講師:坂本信幸さん

(高岡市万葉歴史館館長)

日時:1月 21 日(水)

14:00~16:30

★申し込み・お問合せは、センターまで

電話 0748-37-3751

◆『古典に読む 恋の心理学』

清川 妙:著 清流出版 1996年

恋する気持ちを数々の古典から、リズムよく、わかりやすく紹介している本書。万葉集の章では笠郎女が^{かさのいらつめ}大伴家持に贈った恋の歌15首を中心に、笠女郎の初々しい恋心、会えない寂しさ、別れの気持ちといった心の変化を読み解いています。

女心男心、いろんな恋愛の形を古典の中に感じてみませんか?



おすすめの一冊

◆『アマゾン、インディオからの伝言』

南 研子：著 ほんの木 2000年

NPO 法人熱帯森林保護団体（RJF）代表の南研子さんは、アマゾン地域で熱帯森林保護活動を25年間継続され、昨年「第3回 毎日地球未来賞」を受賞された。

本書は、南さんがアマゾン支援に関わることとなった1989年から12年目までを綴ったもの。『アマゾンを守ろう』キャンペーンツアーを手伝って欲しいという友人からの電話をきっかけに、アマゾンの危機的状況を知った南さんは、そのあとすぐ、ツアー仲間たちと保護団体を設立したのである。資金集めに苦勞し、貯金を切り崩してまでも活動を続ける理由は、人として大切な心を忘れていないインディオたちから、たくさんのことを教わったからだという。

25年目の現在、南さんは「私たちの生活は現地の人々の犠牲の下に成り立っている。熱帯雨林を守ることは、私たちの生活を見つめ直すことだ」と話されている。



過去の新聞からPICK UP!



【平等な社会づくり訴え 草津で男女共同参画国際シンポジウム】

「男女が共に輝く21世紀のまちへ」と題した草津市主催の「男女共同参画国際シンポジウム」が27日、立命館大くさつ・びわこキャンパスで開かれ、ノルウェーの高官や韓国ソウル特別市書記官らが国の取り組みなどを報告した。

ノルウェーの高官マーリット・クレーヴェランさんは、世界的にトップレベルの男女平等国家を築いた歴史的経過や取り組みを紹介。男女平等社会づくりは、女性のためだけではなく、障がいのある人や高齢者なども含むすべての人に有効であることを強調した。

草津市の女性団体の活動紹介もあり、約200人の参加者は熱心に聴き入っていた。
(2001年1月28日 京都新聞)



図書・資料室では「滋賀県の男女共同参画社会づくりに関する新聞記事」を1998年3月よりファイル保存しています。

「滋賀県の男女共同参画社会づくり」の新聞記事「さくら」

男女共同参画社会で育む 絵本・子どもの本



「黒い虹よ、七色に」
～今も阪神淡路大震災とたたかう遺児たち～
今関信子：文 菊池恭子：絵
倭成出版社 2002年

1995年1月17日午前5時46分に起きた「阪神淡路大震災」から今年で20年になります。
この本は、震災から7年経った神戸にて、心に深い傷を負った子どもたちと、彼らを支える人たちの活動を伝えています。



♪ひとこと♪
「図書・資料室 だより」60号!
これからも、男女共同参画の様々な情報や学習に役立つ本を紹介してまいります。
今年もよろしくお願ひ申し上げます。

…図書・資料室 ご利用案内…
開室時間 9:00～17:00
1月の休室日 1日～5日、13日、19日、26日
貸出 本・雑誌：15冊 3週間
ビデオ：2本 1週間
TEL 0748-37-3735 (図書・資料室直通)
0748-37-3751 (センター代表)
県内在住・在勤・在学の方ならどなたでもご利用できます。



図書・資料室だより

図書・資料室スタッフが選んだ 今、気になる本

日頃、本に囲まれている図書・資料室
スタッフが、6万冊の所蔵本の中から
今、気になっている本をご紹介します！



「精霊の守り人」 上橋 菜穂子:著 二木真希子:絵 偕成社 1996年

今年、日本人で二人目のアンデルセン童話賞に選ばれた上橋菜穂子さんの代表作。
家族を殺された主人公バルサは、父の親友シグロに助けられ、生きるために短槍使いの用心棒と
なります。シグロ亡きあと一人用心棒稼業を続けるバルサは、ある日、「精霊の守り人」となったた
めに、実の父である新ヨゴ皇国の王から命を狙われている皇太子チャグムの用心棒を引き受けるこ
とに…

女性が一人で生き抜くために厳しい仕事を選んだバルサ。バルサが手放さなければならなかった
もの。チャグムがバルサに与えてくれたもの。性による葛藤、家族の姿、子を守るということ。
このファンタジー小説の中には、“一人の女性の生きる姿”が力強く描かれています。「守るもの」
があると人は強くなれる。今を生きる私たちが「守るべきもの」は何でしょうか。

「津波をこえたひまわりさん」 今関信子:著(滋賀県児童文学作家) 佼成出版社 2012年

2011年3月11日に起こった東日本大震災、宮城県気仙沼沖の大島にも巨大な津波が
襲いました。大津波が押し寄せ中、あえて沖へ出た小さな連絡船があります。「ひまわり」
船長の菅原進さんです。島の孤立を防ぐための咄嗟の判断だったのです。

菅原さんは若い頃、漁師をしていましたが、大島と気仙沼港を結ぶ定期船がとても少な
く不便だったことから連絡船を運行することを思いつきました。以来、菅原さんは島の皆
から「ひまわりさん」と親しまれてきました。

震災直後、津波で多くの命や家や船などが流され、一面ガレキの山となっている中を、
被害を自力で免れた「ひまわりさん」は乗客を乗せて気仙沼港と大島の間を無料で何回も
何回も往復したのです。

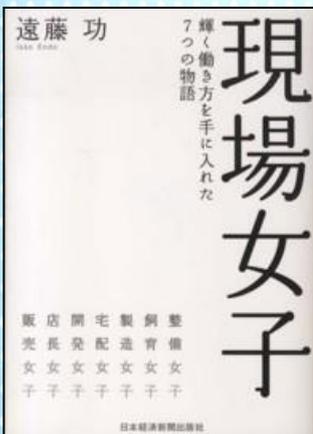
大島の人々の大きな支えとなった「ひまわりさん」を通して、復興に向けて島民が一丸
となってがんばる姿が描かれています。そして、家族や島の皆の幸せを一番に考える菅原
さんの行動力に、尊敬の念を抱かずにはいられません。



「現場女子 輝く働き方を手に入れた7つの物語」 遠藤 功:著 日本経済新聞出版社 2012年

男性中心に動いていた昔の現場に比べ、今日は女性の活躍が目覚ましいとはいえ、まだまだ不
十分な部分が残っています。そういう今だからこそ、男性中心の現場で、大いに活躍する女性の
話を聞くと、同感できる部分が発見できるのではないかと思います。

この本に紹介されている「現場」とは?? 航空会社の整備士、動物園の飼育員などなど、男
性中心の現場や、製造販売、新幹線の車内販売といった女性中心の現場などを紹介しています。
彼女たちの仕事に向かう姿勢や意気込みに感心させられます。
自分は場違いだとか畑違いだと決めつけず、新たな一歩を踏み出す勇気をもらえる本です。
ぜひご一読ください。



おすすめの1冊

◆小林カツ代はこんなにいろいろ食べてきた

小林カツ代：著 文藝春秋 2004年



今年の1月23日に亡くなられた料理研究家の小林カツ代さんの著書です。カツ代さんは「おいしく楽しく、平和に」をモットーに、食を通して平和を見つめ続けられ、自身の子育ての苦勞から女性への家事負担を少しでも減らそうと「時短料理」を広めた方です。

本書は、カツ代さんが生まれ育った大阪の“おいしいもん”をたっぷり紹介。カツサンド、きつねうどん、ホットケーキにミックスジュースなどなど、大阪で長年愛され続けてきた料理や家庭の味を、カツ代さんの幼い頃の思い出とともに綴られています。おいしいものを愛し、人と人の繋がりを大切にしてこられたカツ代さんの思いがたくさんつまった本です。

かわいい挿絵が目にもおいしく感じられます。

過去の新聞からPICK UP!

【子育ての苦勞、父親語る】

第33回彦根市PTA大会が23日、市文化プラザであり、父親が座談会形式で子育ての苦勞などを話し合った。

父親の本音を聞く初の試みで、約750人が参加。

「怒り方難しい」「喜怒哀楽教えるのは家庭」…
子育ての苦勞、父親語る
 彦根PTA連協が「井戸端会議」
 第三十三回彦根市PTA参加 学校心理士の三原透さん(市PTA連協)を進行役に「お父さんの井戸端会議」と題した座談会を開き、約40人の父親が舞台上で日頃の子育ての思いを語った。
 試みで、約七百五十人が入る娘の子育てを手探りに

学校心理士の三原透さんを進行役に、「お父さんの井戸端会議」と題した座談会を開き、約40人の父親が舞台上で日頃の子育ての思いを語った。

(2004年12月24日 京都新聞)



父親同士で話し合った彦根市PTA大会 (彦根市文化プラザ)

図書・資料室では「滋賀県の男女共同参画社会づくりに関する新聞記事」を1998年3月よりファイル保存しています。

「滋賀県の男女共同参画社会づくりに関する新聞記事」を1998年3月よりファイル保存しています。

…男女共同参画社会で育む… 絵本・子どもの本



◆せいめいのれきし◆

バージニア・リー・バートン：文・絵

いいいもこ：訳 岩波書店 1964年

この絵本では、考えられないような遠い遠い昔に太陽が生まれたところから、ストーリーが始まります。やがて地球が生まれ、気候の大変化の中で生物が誕生し、そして人が誕生するまでを描いた壮大な“せいめいのれきし”をたどる絵本です。

地球が何十億年と繰り返してきた時の流れの中に私たちも生きているということが感じられる絵本です。

…図書・資料室 ご利用案内…

- 開室時間 9:00~17:00
- 12月と年末年始の休業日 1日、8日、15日、22日、24日、28日~1月5日
- 貸出 本・雑誌：15冊 3週間
ビデオ：2本 1週間
- TEL 0748-37-3735 (図書・資料室直通)
0748-37-3751 (センター代表)
- 県内在住・在勤・在学の方ならどなたでもご利用できます。



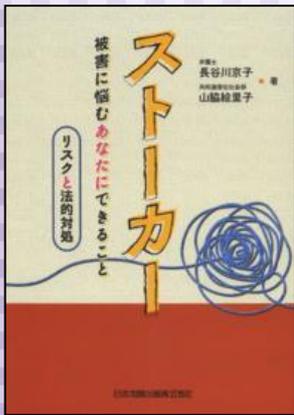
♪ひとこと♪
 子どもの頃の年末は、大掃除も終え、いつもより綺麗になった台所でおせち料理の準備を手伝ったり、つまみ食いをしたり。そんな大晦日の雰囲気が好きでした。
 今は…たまった部屋の埃にうんざりし、たまらないお財布事情にうんざりするという年末です。



図書・資料室だより

「女性に対する暴力をなくす運動」特集

11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。DV、ストーカー、セクハラ、性犯罪などは、女性の人権を著しく侵害する暴力です。もし身近な人が暴力にあったら…。わかりやすく解説した本をご紹介します。



☆ストーカー 被害に悩むあなたにできること リスクと法的対処 長谷川京子・山脇絵里子

各地で相次ぐストーカー殺人事件。その加害者のほとんどは被害者の交際相手や配偶者です。ストーカーには、配偶者や交際相手など、個人的な近い相手をストーキングするという「DV型ストーキング」が存在します。

「DV型ストーキング」の被害者を保護し救済するためには、「ストーカー行為規制法」と「DV防止法」との両方に適用される必要があります。この度 2013年6月の改正で、ようやく二つの法律に重なる部分が増えることとなったのです。

DVやストーカー被害に悩む当事者やその家族が、一日でも早く平穏な生活を取り戻せることを願う著者たちの祈りを込めて作成された本書は、被害に遭っている当事者とそれを支える家族や友人が「まず、何ができるのか？」を明確にしています。

ストーカーやDVは、ふたりだけの些細なことではありません。重大事件にもなる、とても深刻な問題だということを知っていただくためにも、多くの人に読んでいただきたい一冊です。

☆性と法律—変わったこと、変えたいこと 角田由紀子

性犯罪、DV、セクハラ、児童虐待、売春、女性労働問題など、女性にとって理不尽で、被害者の立場に立ったものとはいえない法律の数々。その問題点を明らかにし、社会の変化とともに、法律もまた当事者にとってよりよいものへと改正されることを提言。

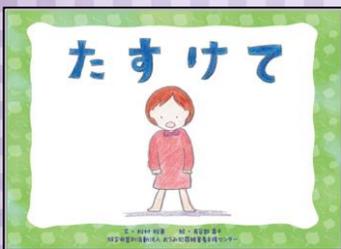


☆僕が妻を殴るなんて DV加害者が語る 吉廣紀代子

DV加害者となった夫はなぜ妻を殴ったのか？

4人のDV加害者たち取材し、きっかけからその時の感情、暴力に対する意識について語ってもらった。加害者たちは、他人への暴力は罪だとしても、妻を殴ることは罪ではない、妻に原因があると責任転嫁するという共通点が見られた。

DV加害者の意識や心理面を検証し、対処を考える。



☆たすけて 松村裕美:文 長谷部昌子:絵 おうみ犯罪被害者支援センター

犯罪の被害の種類、被害者の心や体の変化についてやさしい言葉と絵で心を落ち着かせられます。

そして「たすけて」と言える勇気が持てるように、その方法がわかるようになっています。

新・着・本

他にも話題の本がいろいろ入りました！

わたし、解体はじめました 島山千春

解体や狩猟について彼女自身が体験したことを中心に、「命をいただくことの重みが丁寧に綴られています。

当たり前のように食べているお肉。しかし私たちの見えないところで、「命」から「食べ物」に変わる瞬間があるのだということ。そしてたくさんの命を犠牲にして私たち人間は生きているのだということを感じさせられます。

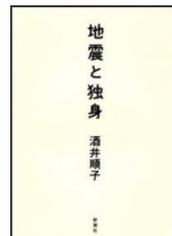


ドボジョ！全3巻 松本小夢



幼い頃から憧れていた土木の仕事に就いた桜子。でも家族には言えなくて。

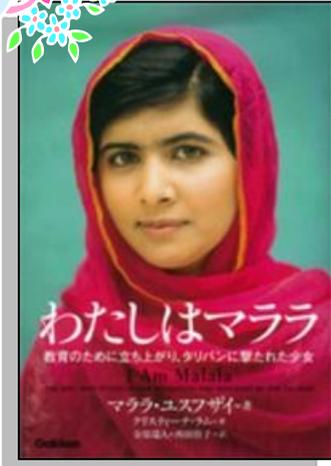
地震と独身 酒井順子



東日本大震災、独身者たちはあの日をどう過ごしていたのか？報じられることのなかった独身者たちの声を聞く。

マララさん、2014年ノーベル平和賞受賞！！

おすすめの1冊



◆わたしはマララ

教育のために立ち上がり、タリバンに撃たれた少女

マララ・ユスフザイ、クリスティーナ・ラム：著 金原瑞人、西田佳子：訳

マララさんは、1997年7月12日、パキスタン北部の美しいスワート渓谷に長女として生まれました。この国は男の子を大切にしながら、両親はマララさんへ深い愛情を注ぎました。とりわけ女子学校の経営者である父親の考えが、彼女の生き方に強く影響を及ぼします。

マララさんは、英BBC放送のブログにペンネームを用いて日記を投稿し、注目を集めます。わずか11歳で「女の子にも教育を、学校に通う権利を」と、女性教育の権利を認めないタリバンへの批判を世界中に向けて訴えたのです。そのブログは多くの人の共感を呼びおこしました。

しかし、2012年、マララさんが15歳の時、下校中にタリバンに頭部を銃撃されるという悲劇が彼女にふりかかりました。生死の境をさまよったものの、奇跡的に一命をとりとめることができました。

現在、彼女はすべての子供の教育を受ける権利のために、パキスタン女性人権活動家として積極的に活動を続けられています。

マララさんの女子教育に対する強い信念が本書には綴られています。

過去の新聞からPICK UP!

【男女の役割どう分担 買い物、行事の意識調査 大津の男性グループ】

男女共同参画のまちづくりを考える大津市の男性グループ「おおつ男性会議」が男女の役割分担に関する意識調査を始めた。調査は、市内の男女 1600 人を対象に自治会を通じて行う。全部で19問あり、物語仕立て。例えば、上司企画の飲み会の会費に男女差があるときは、「男性の方が多く飲むからいい」「男女差をつけず同額にすべき」「上司の言う通りに聞けばいい」など5項目のいずれかを適当とするか尋ねている。他にも大津祭りでの女性が鉾に乗れないという慣習や女性の通勤時の服装などについて問うている。

(2004年11月16日 京都新聞)



滋賀県男女共同参画社会づくり推進協議会「男女の役割どう分担」

図書・資料室では「滋賀県の男女共同参画社会づくりに関する新聞記事」を1998年3月よりファイル保存しています。

…図書・資料室 ご利用案内…

開室時間 9:00~17:00

11月の休室日

4日、10日、17日、25日

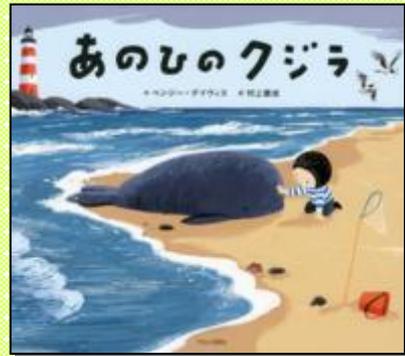
貸出 本・雑誌：15冊 3週間

ビデオ：2本 1週間

TEL 0748-37-3735 (図書・資料室直通)

0748-37-3751 (センター代表)

…男女共同参画社会で育む… 絵本・子どもの本



◆あひのクジラ◆

ベンジー・デイヴィス 作

村上康成 訳

漁師のおとうさんと海のそばで暮らすノイ。

嵐が去った翌日、海岸に打ち上げられていたのは、こどものクジラだった！ノイはクジラを連れて帰り、お風呂場でこっそり世話をし、いろんなことをお話しした。でも、おとうさんに見つかってしまいクジラを海に返すことに…。

クジラとのお別れは寂しかったけれど、ノイはおとうさんがそばにいてくれたことが、とてもうれしかったのです。



♪ひとこと♪

マララ・ユスフザイさんが2014年のノーベル平和賞を受賞されました。頭部に銃弾を受けながらも奇跡的な回復を遂げられ、精力的な活動を続けておられるマララさん。その強い信念と行動力に感動するばかりです。

この本、
読んでみて!

図書・資料室だより

生きづらいのは…

なぜ?? ハラスメントに悩む女性たち

ハラスメント(Harassment)とは、様々な場面でのいじめや嫌がらせのことです。職場や学校をはじめとする集団や人間関係の中で起こり、パワハラやセクハラなど様々なハラスメントが存在しています。悪意が無くとも、発言の受け手が「不快」あるいは「苦痛」を感じているのであれば、それは「ハラスメント」だということになります。今月号では、女性に対する様々なハラスメントを取り上げた本をご紹介します。

10月12日～19日は、「パートナーしがの強調週間」です。この機会に職場で、地域で、家庭で、身近なところで男女共同参画について考えてみませんか?

家事ハラ!



家事労働ハラスメント 生きづらさの根にあるもの

竹信三恵子:著

“家事は主婦が担うもの”と当然のように考えられ、職場では短時間労働しか求められず夫の稼ぎに依存するしかない女性たち。“誰でもできる軽作業”などと家事が労働として正当に評価されていない。そんな家事に対する嫌がらせ(ハラスメント)が、人々の生きづらさを招き寄せている。

著者の竹信さんは、母子家庭で育ち、結婚後は新聞社での激務をこなしながら家事育児をこなしてきた。なぜ、女性だけが家事を担わなければならないのかという理不尽さに気づき、女性の働きにくさの背景には「家事労働」があるのではないかとこだわり続けてこられた。

本書では、不景気、震災後の生活、法制度や産業構造といった現代社会の現状を取り上げ、どのようにして女性の生きづらさや貧困が招き寄せられるのか実態を探り、ハラスメントの連鎖から抜け出す道をさぐる。

たけのぶ みえこ
竹信三恵子さん
講演会!

滋賀県立男女共同参画センター
10月19日(日)



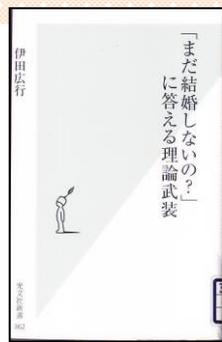
働く女性とマタニティ・ハラスメント

杉浦浩美:著

働く女性が妊娠を告げた時から、上司や同僚の態度が変わった。妊婦への軽蔑、母体保護の配慮のなさなど「マタハラ」とされる職場での事例を様々な職種の女性からアンケート調査したもの。理不尽な対応には信じられないものまである。

「働く妊婦」という限られた存在は、同性からも共有されにくく、当事者たちの困難や葛藤を浮上させることで、見直されるべき社会問題として訴えている。

マタハラ!



マリハラ!

「まだ結婚しないの?」
に答える理論武装

伊田広行:著

「まだ結婚しないの?」と言われて悔しい思いや惨めな思いをしたことはありませんか?これはマリッジ・ハラスメントと言われ、女性に対する「固定的性別役割」という差別意識の表れなのです。

このような巷にあふれる「結婚の幻想」を打ち砕き、3秒で、しかも理論的に答える方法をたくさん紹介しています。

「結婚」にふりまわされず、自分の人生について本質的なところを考えておく。理論武装はできていますか?



がまんしないで、性的な不快感

セクハラと性別による差別

ビクトリア・ショー:著 村瀬幸浩:監修 小形恵:訳

セクシュアル・ハラスメントは深刻な性別による差別です。性差に基づく偏見が問題となっています。被害者は女性に限らず男性あるいは同性同士でも被害に遭っています。

この本では、性別による様々な差別のケースをもとに、セクハラはなぜ起こるのか、被害者にどんな影響があるのか、それらの問題にどう対処し手助けを得ることができるのかを取り上げています。

セクハラ!

おすすめの1冊



彼女の家計簿 原田ひ香:著 光文社

シングルマザーの里里の元に、見知らぬ女性から送られてきた祖母の古い家計簿。そこにはある秘密が記されていた。

母から愛されなかった里里はその家計簿が母との関係の手がかりになるのではと、秘密を探ることを決心する。里里は、戦中戦後の厳しい時代の中で“大切なもの”を守るために必死に生きてくれた祖母に思いを馳せ、自らの生き方を振り返りつつ、自分にとっての“大切なもの”とは何かを見出していく。



過去の新聞からPICK UP!

【男女平等社会へ議論 大津で日本女性会議】

男女が平等に生活できる社会の早期実現を目指して議論する「日本女性会議 2003 おおつ」が、平成 15 年 10 月 17 日、18 日の2日間にかけて開催。初日はびわ湖ホールで開幕、2 日目は市内の 9 つの会場で分科会が行われ、全国から 3,500 人の参加者が集った。

西田淑美実行委員長が「女性だけで女性問題を解決する時代は終わった。男性とともに社会システムの変革を考えていかなければならない」とあいさつされた。

(2003 年 10 月 18 日 京都新聞)



滋賀県の男女共同参画社会づくりに関する新聞記事のデータベース

図書・資料室では

「滋賀県の男女共同参画社会づくりに関する新聞記事」を 1998 年 3 月よりファイル保存しています。

男女共同参画社会で育む... 絵本・子どもの本



◆ おんぶは こりこり ◆

アンソニー・ブラウン:作 藤本朝巳:訳

素敵なお家から「ママ、ごはんまだ〜?」という元気な家族の声。幸せそうな家庭…でもね…。このお話は、感謝の気持ちのない家族にうんざりしたママが家出してしまうという内容です。パパや子どもたちとママの表情や色、どこが違うのが注目です。

作者の遊び心がいっぱいだった楽しい絵本です。

図書・資料室 ご利用案内...

開室時間 9:00~17:00

10月の休室日

6日、14日、20日、27日、28日※

※: 施設点検のため休室

貸出 本・雑誌: 15冊 3週間

ビデオ: 2本 1週間

TEL 0748-37-3735 (図書・資料室直通)

0748-37-3751 (センター代表)

県内在住・在勤・在学の方ならどなたでもご利用できます。



ひとこと

根拠のない思い込みが自分や人を生きづらくしている…。年を重ねるにつれて自分の価値観で物事を考えてしまう。相手はどう感じているか気遣うことが大事。ハラスメント的発言に気をつけたいものです。